



ログさんち♡子育てほろと情報

こんにちは!ログさんちです。親子で外遊びを楽しむ季節がやって来ました。今号では、みなさんの家の近所にある身近な公園をご紹介します。



“ログさんち”あの日あの日



わたし流子育て 国際結婚夫婦の子育て クラウザ 黎子 (2児の母)

わが家は、アメリカ人の夫、4歳の長男、1歳の次男、そして私の4人家族です。夫がアメリカ人ということで、周囲の人から「どんな子育てをしているのか?子どもはバイリンガルなのか?」とよく聞かれます。実際、家の中での会話はみな英語ですが、外に出れば日本語も話します。ただ、それ以外には独特な子育てをしているとは思いません。食事、遊び、学習・教養という、基本的なことに重点を置いた子育てをしています。

1つ目の食事に関しては、健康的で栄養のあるものを食べさせるよう心掛けています。夫は和食が大好きで、自ら料理もします。私たち2人が料理をする姿を見て、今では長男も料理に興味を持ち、手伝ってくれます。自分で料理をすることで、その大変さや食の大切さを知り、将来、料理のできる男になってほしいとも思っています。

2つ目の遊びに関しては、いろいろな経験をさせながら、思いっきり遊ばせるよう心掛けています。普段は児童館や公園、そして夫の仕事場である英会話教室で遊ばせることが多いです。私の両親もよく遊び相手になってくれますし、アメリカへ帰省した時は夫の親族と遊んでもらうので、それもまた良い刺激になっていま

す。遊びの中で、他者との関わり方や社会性も学んでくれればと思いますし、何より、大人になっても遊ぶことの楽しさ、大切さを忘れず、仕事と遊びにメリハリを付けた生活を送ってほしいと思っています。

3つ目の学習・教養に関しては、学ぶことは楽しいことだと感じてもらえるよう心掛けています。子どもたち2人とも絵本が大好きです。長男は絵本を読んでいて字に興味が出てきたようで、「これなんて読むの?」とよく尋ねてきます。おかげで、平仮名と片仮名が読めるようになりました。自ら進んで学ぼう、知ろうという気持ちは、この先もずっと持っていてほしいと思います。また、子どもたちに対して頭ごなしに「ダメ!」と言うのではなく、なぜダメなのか、どうすれば良いのかを教えるようにしています。この先たくさんの人たちがや出来事と関わる中で、モラルやマナーを身に付け、善悪の判断がきちんとできる人間になってほしいからです。

育児には答えがないため、自分のやり方が正しいのかどうか悩むこともたくさんあります。しかし、将来、子どもたちが一人の人間として立派になってくれたら、初めて自分の育児を褒めてあげようと思うのです。



◀ペンジャミン先生ファミリー



シリーズ

子育てママへのメッセージ #19

「パルクールで強いカラダとココロへ」

熊本玉名パルクール協会代表 廣田 悦生

<https://parkour-kumatama.jimdofree.com/>



スポーツの指導をしていて、子どもたちにけが多いことに「なぜだろう」と思い悩んでいたとき「パルクール」というスポーツに出会いました。もともとは、いろいろな障害物を乗り越えて目的地に達する“移動術”でしたが、今では体と心を鍛える子どもたちの「遊び」としても広まっています。

以前は「外遊び」や「冒険ごっこ」が盛んでしたが、最近は、そういう遊びの中で自由に考え・行動する機会が少なくなっています。パルクールでは、障害物やいろいろな状況を想定して走る、跳ぶ、這う、滑る、登るなどの運動を繰り返します。自分ができる限界の動き、ここまでは安全にできるという動きを知り、「今日はここまでできた。明日はその先まで頑張ろう」と“自分越え”を続けます。自分の視点でチャレンジを見つけ、それをクリアして仲間と分かち合い、喜び合います。

ご家庭でも、子どもさんと遊ぶ中で、このパルクールの精神を生かしてみたいかでしょうか。例えば、バスタオルを丸めたものなど不安定な物の上を歩く。マットの上に跳び下り

る。何かにぶら下がる…など。子どもは「ちょっと危ない」が大好き。その際、大人は先回りをしてしない。明らかな危険は事前に排除しますが、子どもの自由に任せる。何が危ないか、自分で判断・行動させる。困ったら手を貸す。「ダメ」は言わない。欲求が満足するまで、とことんやらせる。大人の都合は持ち込まない。基本は“放し飼い”状態がいい。そうすることによって、指示待ちではなく、自分で考え、行動する自主性が育つと思います。

卓球やスケートボード、BMX、スラックラインなど、10代の活躍が目立っています。幼児期から競技スポーツを始める子が多くなっています。ただ、競技特化し過ぎると、それしかできなくなってしまい、けがにもつながります。特に幼児期はバランスよく体と心を鍛えてほしいと願っています。

玉名市総合型地域スポーツクラブ「いだてん玉名」では「パルクール（忍者教室）」を毎週金曜日19時半～21時半、玉南中学校体育館で開いています。一度遊びに来てください。



どうぞの絵本 ~7~

14ひきのせんたく

刊行35年を迎えた「14ひきシリーズ」です。今回は、梅雨でたまった洗たくものを、夏の光でスッキリしようと、川へやってきました。絵本の見開きいっぱい広がるおにゆり、ツユクサ、トンボやチョウ。みなみと流れる渓谷を見ていると、すっかり森の中に入り込んだ気分になります。涼しさまで感じるかも？10ひきの兄弟は、それぞれ異なる性格です。個性や役割を、わがこどもたちと重ねてみるのもおもしろい「どうぞの絵本」です。

(絵本大好き ようこママ)



作・絵

いわむらかずお
童心社出版

編集後記

3年前に発行した「にじのご12号」で、玉名郡市で人気のある公園を特集しましたが、今回は、あえて身近にある街区公園にスポットを当ててみました。玉名市のHPで調べてみると、地域にはたくさん公園や緑地があることが分かり、その一つ一つを編集委員で手分けし現地へ行って取材をしてきました。みなさんの外遊びの参考になれば幸いです。

【編集委員】村上祐子 ● 小松優子 ● 田上聡子 ● 濱崎安絵 ● 益田亜砂美
責任者 塚本明子（センター長）

発行元

玉名市地域子育て支援センター
森のひろば ログさんち
熊本県玉名市大倉 1503-1

電話 0968-74-6931
FAX

■ 開所時間 9:30~14:30

■ 子育て相談電話 9:30~16:00

社会福祉法人 せるふねっと21



「ログさんち」のホームページに、「ログさんち便り」や楽しい遊びの様子を載せています。どうぞご覧ください。

ログさんち

検索